



2019年7月29日

各 位

会 社 名 日本電気硝子株式会社
 代 表 者 名 社 長 松本 元春
 コード番号 5214 東証第一部
 問 合 せ 先 取締役常務執行役員 津田 幸一
 TEL 077 (537) 1700

第2四半期連結累計期間の業績予想値と決算値の差異及び 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2019年2月5日に公表しました2019年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と本日公表の決算値に差異が生じました。

また、2019年2月5日に公表しました通期連結業績予想についても下記のとおり修正しましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 2019年12月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と決算値の差異 (2019年1月1日～6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 145,000	百万円 10,000	百万円 9,000	百万円 8,000	円 銭 82.81
実績値 (B)	133,366	9,292	8,714	5,494	56.88
増減額 (B-A)	△11,634	△708	△286	△2,506	—
増減率 (%)	△8.0	△7.1	△3.2	△31.3	—
(ご参考) 前第2四半期連結累計期間 実績(2018年12月期)	154,529	14,039	11,580	8,083	81.26

2. 2019年12月期通期連結業績予想の修正 (2019年1月1日～12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 305,000	百万円 25,000	百万円 22,000	百万円 18,000	円 銭 186.33
今回修正予想 (B)	270,000	18,000	16,000	8,000	82.80
増減額 (B-A)	△35,000	△7,000	△6,000	△10,000	—
増減率 (%)	△11.5	△28.0	△27.3	△55.6	—
(ご参考) 前期実績 (2018年12月期)	300,326	24,865	19,832	15,199	154.26

3. 差異の理由及び修正の理由

第2四半期連結累計期間については、主としてガラスファイバの出荷が昨年後半より低調に推移したことに加えて、米国ガラス繊維事業子会社の収益改善の遅れの他、韓国ディスプレイ事業子会社における停電に伴う製造設備の損傷及び操業の一時的な停止による事故損失を計上し、また、当初見込んでいた税効果が見込めなくなったことによる法人税費用の増加等の影響により、売上高、利益ともに前回予想を下回る結果となりました。

通期については、下期にかけても、ガラスファイバの本格的な市況の回復にはなお時間を要するものと見ており、また、上記韓国子会社における停電に係る製造設備の修繕費及び上記法人税費用等の発生が見込まれることから通期連結業績予想を修正しました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によりこれらの予想値とは異なる可能性があります。

以 上